

◎本紙を記入する際、事前に「貸与奨学金案内（大学等）」および「スカラネット入力下書き用紙」の内容をよく確認し、用語、内容を理解した上で記入してください。
 ◎給付奨学金と貸与奨学金を併せて申込みを希望する場合は、「給付奨学金案内」掲載ページ「給付奨学金（貸与同時申込み）用 スカラネット下書き用紙」を利用してください

- 申請にはこの申請書のほか、次の書類が必要になります。
 - ① 確認書兼個人情報取扱いに関する同意書（本学ホームページ掲載）
 - ② 父母両方の収入に関する必要書類（「貸与奨学金案内（大学等）」のP.33～35を参照のこと）
 - ③ 障がい者、単身赴任特別控除、療養費などの特別控除に該当する場合は、各証明書類（「貸与奨学金案内（大学等）」のP.39を参照のこと）
 - ④ 1年生のうち第一種奨学金（併用貸与を希望する場合も含む）を申し込み場合は、厳封された調査書（卒業の記載があること。開封済みは無効）
 - ⑤ 外国籍の者のみ、在留カードまたは特別永住者カード

★本人以外の就学者がいる場合は、後日、在学証明書が必要になる場合があります。控除内容を間違いのないように記入してください。
 ★専修学校生の就学者控除は、高等課程、専門課程のみ控除の対象となります。
 ★1年以内に火災、風水害、盗難などの被害にあった場合、被害を受けたために支出が増大または収入が減少し、2年以上の長期にわたり、著しく困窮状態におかれる場合に控除があります。ただし、保険などによって補てんされた金額は控除額から除きます。被害額をそのまま控除するものではありません。
 ★6ヶ月以上にわたる療養者がある場合は、病名や病状を家庭事情欄に記入してください。
- この申請書や必要書類が不備なく大学に提出された後、ID・パスワードを配布します。このID・パスワードを使用し、各自がインターネットで正式に申し込み必要があります。（「スカラネット入力」と言います。）この手続を怠ると、選考から除外されます。この申請書に記入した内容も入力する必要がありますので、記入後、必ずコピーをした上で提出してください。「スカラネット入力」をした情報がそのまま返還誓約書に印字されます。特に住所、カナ氏名、生年月日の誤入力に注意してください。詳しい入力要領は、ID・パスワードとともにお渡しします。スカラネット入力後、1週間以内にマイナンバー提出書を専用封筒に入れて簡易書留で送付してください。
- 選考結果は、12月上旬に Oh-o!Meiji において発表する予定です。
 推薦者になった場合は、採用が決定後、「奨学生証」「返還誓約書」を受け取り、「返還誓約書」などの必要書類を指定日までに提出してください。

1 誓約欄

奨学金案内 ASSIST 掲載の個人情報利用目的を確認・同意の上、日本学生支援機構奨学金に申し込みます。日本学生支援機構奨学金の申し込みにあたり、「確認書」に記載されている ◆貸与申込条件等 ◆個人情報取扱いに関する同意条項を確認、承認した上で、「確認書」および必要証明書類を提出します。下記の申請書記載事項について正しく記入し、定められた書類を提出後、インターネットにより日本学生支援機構へ大学が指定した期限までに正式申し込み手続きを行います。奨学生として採用されたときは、定められた期限までに「返還誓約書」を作成し、提出することを誓約します。	
申請日： 年 月 日	ふりがな 学部 学科 氏名：

2 申請者情報

学生番号										携帯電話番号			学年	年
------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--------	--	--	----	---

3 スカラネット入力情報

※以下、「貸与奨学金案内（大学等）」を(○)、「スカラネット入力下書き用紙」を(⊗)と略し、主な参照ページを記載します。

① - 誓約情報

(○)P.9～10 (⊗)P.3

国籍	<input type="checkbox"/> 日本国籍	<input type="checkbox"/> 日本国籍以外：在留資格	(<input type="checkbox"/> 永住者 <input type="checkbox"/> 日本人の配偶者等 <input type="checkbox"/> 永住者の配偶者等 <input type="checkbox"/> 定住者 (<input type="checkbox"/> 永住意思あり))
----	-------------------------------	--------------------------------------	---

② - 申込情報

(○)P.10、11（学力・家計基準） P.28、29（申込情報） (⊗)P.3

希望する奨学金の申込パターンを1つ選択（右下の記入欄に1～14の数字を記入）		通学形態
(a). 第一種奨学金または第二種奨学金のどちらかを希望する人のみ (1) 第一種奨学金のみ希望 (2) 第一種奨学金を希望するが、不採用の場合第二種奨学金を希望 (3) 第二種奨学金のみ希望 (b). 併用貸与を希望する人のみ (4) (※選択しないでください) 第一種奨学金および第二種奨学金との併用貸与を希望 (5) 併用貸与を希望するが、不採用の場合第一種奨学金のみ希望 (6) 併用貸与と不採用および第一種奨学金不採用の場合、第二種奨学金を希望 (7) 併用貸与と不採用の場合、第二種奨学金のみ希望 (c). 現在奨学金の貸与を受けている人のみ（予約採用者含む） (8) 第二種奨学金の貸与を受けていますが、第一種奨学金への変更を希望 (9) 第一種奨学金の貸与を受けていますが、第二種奨学金への変更を希望 (10) 第一種奨学金の貸与を受けていますが、併用貸与への変更を希望 (11) 第二種奨学金の貸与を受けていますが、併用貸与への変更を希望 (12) 第一種奨学金の貸与を受けていますが、併用貸与への変更を希望、併用貸与不可の場合、第二種奨学金への変更を希望 (13) 第一種奨学金の貸与を受けていますが、併用貸与への変更を希望、併用貸与不可の場合、第一種奨学金への変更を希望		<input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 自宅外 左記で(8)(9)(10)(11) (13) (14)を選択した人は、下に奨学生番号を記入してください。（予約生で奨学生番号がまだ分からない場合は、仮の番号として 823-04-999999 と記入してください）。この申請書提出後に行うスカラネット入力でも同様に、上記仮番号を入力してください。 下に該当する者 <input type="checkbox"/> 生計維持者の住民税が非課税 <input type="checkbox"/> 生活保護受給世帯 <input type="checkbox"/> 社会的養護を必要とする者 事務使用欄 <input type="checkbox"/> 3.5以上 <input type="checkbox"/> 3.5未満
申込区分記入欄		

⑦ - 保証制度、⑧ - 返還誓約書情報

(○)P.22～26、P.53～55 (⊗)P.9～11

保証制度の選択	<input type="checkbox"/> 人的保証 <input type="checkbox"/> 機関保証	※第一種奨学金または併用貸与を希望し、かつ第一種奨学金の返還方法は所得連動方式を希望する場合、第一種奨学金は機関保証しか選択できません。									
※人的保証選択者のみ記入											
保証人は生計維持者（父・母）および原則 65 歳以上の方は不可です。											
連帯保証人情報	氏名	年齢	続柄	<input type="checkbox"/> 承諾済み	保証人情報	氏名	年齢(65歳以上不可)	続柄	<input type="checkbox"/> 承諾済み		

人的保証の場合は、連帯保証人・保証人を必ず記入してください。保証人の記入漏れが例年散見されます。

⑨ - あなたの家族情報

奨P.12~13 選P.11~14

あなたを含む家族全員の人数 (申込者と生計が同一である全員が該当します。別生計にある兄弟姉妹、祖父母などは該当しません。)		家族のうちあなたを含む就学者と就学前の 兄弟を合わせた人数	人						
以下の質問は、特に「貸与奨学金案内(大学等)」P.32~P.35、スカラネット入力下書き用紙 P.11~14 を熟読の上で記入してください。									
主として家計を支えている人		その他に家計を支えている人(無職、専業主婦(夫)含む)							
続柄: <input type="checkbox"/> 父 <input type="checkbox"/> 母 <input type="checkbox"/> その他() 氏名:		続柄: <input type="checkbox"/> 父 <input type="checkbox"/> 母 <input type="checkbox"/> その他() 氏名:							
申込時点で、給与所得または商店・農業工業、個人経営の所得がある場合 該当する場合は(1)、(2)どちらかにチェック		申込時点で、給与所得または商店・農業工業、個人経営の所得がある場合 該当する場合は(1)、(2)どちらかにチェック							
<input type="checkbox"/> (1). 2022年1月1日以前から同じ勤務先 (下段1~9の該当項目を全て選択。ただし、年額は3~9のみ記入)		<input type="checkbox"/> (1). 2022年1月1日以前から同じ勤務先 (下段1~9の該当項目を全て選択。ただし、年額は3~9のみ記入)							
<input type="checkbox"/> (2). 2022年1月2日以降に就職・転職・退職・開業・廃業 (下段1~9の該当項目を全て選択し、年額を記入)		<input type="checkbox"/> (2). 2022年1月2日以降に就職・転職・退職・開業・廃業 (下段1~9の該当項目を全て選択し、年額を記入)							
申込時点の所得状況について、該当するもの全てを選択し年額を記入 (上記(1)、(2)を選択しない場合も回答)		申込時点の所得状況について、該当するもの全てを選択し年額を記入 (上記(1)、(2)を選択しない場合も回答)							
<input type="checkbox"/> 1. 給与所得 万円	<input type="checkbox"/> 6. 年金 万円	<input type="checkbox"/> 1. 給与所得 万円	<input type="checkbox"/> 6. 年金 万円						
<input type="checkbox"/> 2. 商店・農業工業、 個人経営 万円	<input type="checkbox"/> 7. 児童手当・児童扶養手当・ 特別児童扶養手当 万円	<input type="checkbox"/> 2. 商店・農業工業、 個人経営 万円	<input type="checkbox"/> 7. 児童手当・児童扶養手当・ 特別児童扶養手当 万円						
<input type="checkbox"/> 3. 失業手当 万円	<input type="checkbox"/> 8. 祖父母等からの 援助や養育費 万円	<input type="checkbox"/> 3. 失業手当 万円	<input type="checkbox"/> 8. 祖父母等からの 援助や養育費 万円						
<input type="checkbox"/> 4. 生活保護費 万円	<input type="checkbox"/> 9. その他 万円	<input type="checkbox"/> 4. 生活保護費 万円	<input type="checkbox"/> 9. その他 万円						
<input type="checkbox"/> 5. 傷病手当金 万円	<input type="checkbox"/> 10. 2022年1月1日以前から無職 (3~9の収入は無い場合のみ) (生活費の出所:)	<input type="checkbox"/> 5. 傷病手当金 万円	<input type="checkbox"/> 10. 2022年1月1日以前から無職 (3~9の収入は無い場合のみ)						
本人以外に就学者、就学前の家族がいる場合は、その情報を記入。なお設置者、学校種別、通学別は以下から選択のこと。 設置者【●国公立 ●私立 ●就学前】 学校種別【●幼稚園等 ●小学校 ●中学校 ●高等学校 ●高等専門学校 ●短期大学 ●大学 ●大学院 ●専修学校(高等課程 or 専門課程)】 通学別【●自宅通学 ●自宅外通学】									
続柄	氏名	設置者	学校種別	通学別	続柄	氏名	設置者	学校種別	通学別
続柄	氏名	設置者	学校種別	通学別	続柄	氏名	設置者	学校種別	通学別
その他の家族(「生計維持者・就学者・就学前の弟妹」以外の家族)がいる場合は、その情報を記入									
続柄	氏名	年齢	続柄	氏名	年齢	続柄	氏名	年齢	

⑩ - 特記事項

奨P.39 選P.14

母子または 父子家庭 である	<input type="checkbox"/> 該当する(以下のいずれかにチェック)			
	<input type="checkbox"/> 離婚(西暦: 年 月)	※別居は離婚とは認められません		
	<input type="checkbox"/> 死別(西暦: 年 月)	※遺族年金の受給 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
	<input type="checkbox"/> 別居(西暦: 年 月ごろから)	※単身赴任は除く。⑩ - 家庭事情情報に経済的な援助はない等、状況を記入してください。		
<input type="checkbox"/> 未婚				
同一生計の家族の中に障がい者 (要介護者)がいる	<input type="checkbox"/> 該当する(障がい者手帳などのコピーの提出が必要)	【該当する場合のみ】	人数	人
	【父または母が障がい者の場合のみ】、障がい年金の受給 父: <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 母: <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			
主に家計を支える人が単身赴任等で別居している	<input type="checkbox"/> 該当する	(単身赴任者がいる場合は、年間実費の上限 71 万円をスカラネットに入力。単身赴任を証明する書類(住民票、光熱費明細など)の提出が必要)		
同一生計の家族の中に6ヶ月以上にわたる療養者がいる	<input type="checkbox"/> 該当する	【該当する場合のみ】療養のために必要な1年間の支払金額 (算出した金額を証明する書類(医療費等の領収書)の提出が必要)	万円	
1年以内に火災、風水害、盗難等の被害があった	<input type="checkbox"/> 該当する	【該当する場合のみ】	支出増額	万円
		被害を受けたことの証明と被害により生じた実費を証明する領収書のコピーの提出が必要	収入減額	万円

⑪ - 家庭事情情報

奨P.11~13 選P.11~14

奨学金を申請するに至った家庭事情や、理由を具体的に記入してください(150文字以上は記入してください)。

	50
	100
	150
	200